

2025 年度事業報告

事業遂行の状況

[1] 情報出版事業

(1) 機関紙の編集発行

- 1) 和文誌『腸内細菌学雑誌』39 巻 2 号を 470 部、同 3、4 号を 420 部、40 巻 1 号を 450 部発行した。

巻 号	総説・報文	研究室紹介	その他	BMFH一覧	会報、他	広告	総頁数
39巻2号			第29回 腸 内 細 菌 学 会 抄 録				100頁
39巻3号	4編37頁	1編3頁	投稿規定、 特許情報 6頁	2頁	5頁	6頁	59頁
39巻4号	3編30頁	1編5頁	大会長総括 2頁	BMFH一覧 2頁	17頁	6頁	62頁
40巻1号	3編26頁	1編6頁	特許情報、 投稿規定 9頁	BMFH一覧 3頁	6頁	6頁	56頁

- 2) 3 学会合同の出版会編集発行の欧文誌『Bioscience of Microbiota, Food and Health』44 巻 2 号から 45 巻 1 号の編集に協力した。

巻 号	REVIEW	FULL PAPER	NOTE	Letter to the Editor	Corrigendum	広告	総頁数
44巻2号		9編96頁					96頁
44巻3号		5編49頁					49頁
44巻4号	2編16頁	7編76頁					92頁
45巻1号		8編78頁	1編5頁				83頁

(2) ホームページによる情報発信

1) ホームページアクセス状況

- ・直近 1 年間のアクセス状況を、前年（2023 年 9 月～2024 年 8 月）の各同月と比較したところ、2024 年 9 月以降、すべての月でページビュー数が減少傾向にあることが確認された。たとえば、2025 年 6 月および 7 月のページビュー数は、それぞれ前年同月比で 66%、58%となっている。
- ・例年であれば、学術集会が開催される 6 月にはアクセス数が飛躍的に増加するが、今年はそれ程目立った増加ではないようである。

- 2) 「用語集」掲載予定用語の原稿案を確認し、追加する用語の選択を行った。

- 3) 「良くある質問」原稿案の確認し、新しい候補案を追加検討した。

4) その他

「用語集」に掲載されている「ムチン」について、外部事業者から寄せられた訂正要求メールへの対応方針を、情報広報委員会および常務理事会で議論した。先方から

の指摘（「植物性ムチンは存在しない」）および主張（「ムチンは粘膜を保護しない」）は、いずれも誤解または科学的に誤った内容であると判断した。そのため、用語集の訂正は不要とし、教科書（分子細胞免疫学 10 版）に基づく学術的根拠を補足した上で、学会としての公式見解をメールで返信した（11/21）。

[2] 学術集会事業

第 29 回腸内細菌学会学術集会の開催（現地開催）

2025 年 6 月 23 日（月）・24 日（火）、新藏礼子先生（東京大学）を大会長として、『腸内細菌と宿主分子の相互作用を複雑系として捉える』をテーマに、第 29 回腸内細菌学会学術集会をタワーホール船堀にて開催した。午前は、小ホールにて、若手ワークショップ：全 13 題（口頭発表 8 分）の発表があった。また同時刻、大ホールにて、ワークショップ：9 題（各 12 分）の発表があった。

午後は、理事長講演として大野博司先生（理研）による「宿主- 腸内細菌相互作用が宿主の生理・病理に及ぼす影響の統合的理解」、次に Gregory Donaldson 氏（UCLA）による海外特別講演が行われた。その後、腸内細菌学会研究奨励賞の授賞式および講演が行われ、基礎部門は宮本潤基氏（東京農工大学）に、臨床・応用部門は長柄雄介氏（ヤクルト本社中央研究所）に対し、賞状と副賞が授与された。また、国内特別講演として塩田淳先生（慶應義塾大学）による「マイクロバイオームをベースとする 医療用医薬品の開発」と題した講演が行われた。なお、小ホールでは市民公開講座「腸活と健康」が行われ、辨野 義己先生（辨野腸内フローラ研究所）と木村 郁夫先生（京都大学）による講演が行われた。この講演は、期間限定でオンデマンド配信された。

同日夕方より展示ホールにて、若手ワークショップのポスター発表が行われた後、2F 瑞雲+平安ルームにて、情報交換会が行われ、150 名の有料参加があった。また、若手ワークショップの優秀な演題として、四宮彩名氏（慶應義塾大学）に対し、最優秀発表賞として選出され、賞状が授与された。

2 日目の午前は、シンポジウム 1「健康食品・マイクロバイオーム創薬をテーマとした社会実装」として、5 題の講演が行われた。午後は、ワークショップの残りの 5 題（全 14 題）の発表が行われた。その後、シンポジウム 2「腸内細菌により惹起されるヒト疾患」として、5 題の講演が行われた。閉会の辞は、次回 30 回大会長である長岡正人先生（ヤクルト本社）より挨拶があった。

有料参加者は459名で、招待者119名・プレス参加9名を合わせると、2日間総参加人数584名の参加があった。

[3] その他の事業

（1）腸内細菌学会研究奨励賞授賞者選考

本年度は 4 名の応募があり、厳正な審査の結果、基礎部門及び臨床・応用部門ともに研究奨励賞受賞候補者は、「該当者なし」とすることが適切であると判断した。

授賞式および受賞講演は第 30 回腸内細菌学会学術集会（2026 年 6 月 9 日～10 日）
において行われる予定であったが受賞者がいないため、今回は行われないこととな
った。

1) 基礎部門

該当者なし

2) 臨床・応用部門

該当者なし

(2) 関連事業他

該当なし

以上

庶務の概要

[1] 理事および監事に関する事項

理事 定数：10名以上30名以内 2026年3月31日現在：23名（非常勤）

監事 定数：3名以内 2026年3月31日現在：2名（非常勤）

(五十音順)

理事の役職	氏 名	就任年月日	当財団担当職務	所属
理事長	大野 博司	2024年 6月28日	企画総務国際委員長， 倫理委員	国立研究開発法人 理化学研究 所 生命医科学研究センター
副理事長	長谷 耕二	2024年 6月28日	倫理委員長，学術委員，企画総務 国際委員，研究奨励賞選考委員	慶應義塾大学薬学部生化学講座
常務理事	平山 和宏	2023年 6月13日	編集委員長，学術委員，企画総務 国際委員，研究奨励賞選考委員	東京大学大学院農学生命科学 研究科
常務理事	岡田 信彦	2024年 6月28日	学術委員長，編集委員，倫理委 員，研究奨励賞選考委員長	学校法人北里研究所
常務理事	新藏 礼子	2024年 6月28日	情報広報委員長，編集委員， 研究奨励賞選考委員	東京大学定量生命科学研究所 免疫・感染制御研究分野
常務理事	杉 恭子 (旧姓:高橋)	2024年 6月28日	編集委員，研究奨励賞選考委員	日本大学生物資源科学部応用 生物学科
理 事	大崎 敬子	2021年 6月15日	編集委員	杏林大学医学部 感染症学講座
〃	原 直子 (旧姓：大谷)	2021年 6月15日	学術委員	大阪公立大学大学院医学研究科
〃	大野 裕史	2023年 6月13日		バイオフェルミン製薬(株) 生産本部
〃	小田巻 俊孝*	2025年 6月17日	研究奨励賞選考委員	森永乳業(株) 研究本部 バイオティクス研究所
〃	木村 郁夫	2023年 6月13日	学術委員，情報広報委員	京都大学大学院生命科学研究科 生体システム学分野
〃	木村 勝紀	2024年 6月28日	研究奨励賞選考委員	明治ホールディングス(株) ウェルネスサイエンスラボ
〃	新良 広実 (旧姓：木元)	2021年 6月15日	情報広報委員	国立研究開発法人農業・食品 産業技術総合研究機構
〃	國澤 純	2023年 6月13日		国立研究開発法人 医薬基盤・健 康・栄養研究所 ヘルス・メディカ ル微生物研究センター
〃	坂本 光央	2023年 6月13日		国立研究開発法人 理化学研究 所バイオリソース研究センター
〃	鳥羽 保宏*	2025年 6月17日		雪印メグミルク(株) ミルクサイエンス研究所
〃	長岡 正人	2023年 6月13日		(株)ヤクルト本社中央研究所
〃	中島 淳	2023年 6月13日	編集委員，情報広報委員 学術委員	国際医療福祉大学 消化器内科
〃	中村 公則	2023年 6月13日	学術委員	北海道大学大学院 先端生命科学研究院
〃	弘田 辰彦	2022年 6月24日		アサヒクオリティーアンド イノベーションズ(株)
〃	藤坂 志帆	2023年 6月13日		富山大学学術研究部医学系 第一内科
〃	藤永由佳子	2023年 6月13日		金沢大学医薬保健研究域 医学系 細菌学
〃	細野 朗	2021年 6月15日	学術委員，企画総務国際委員	日本大学生物資源科学部 食品生命学科
監 事	綾部 時芳	2023年 6月13日		北海道大学 産学・地域協働推進機構
〃	山本 直之*	2025年 6月17日		順天堂大学医学研究科 腸管機能研究講座

*2025年6月就任

〔 2 〕 評議員に関する事項

定数：15名以上25名以内

2026年3月31日現在：16名（非常勤）

（五十音順）

氏 名	就任年月日	当財団担当職務	所属
五十君 静信	2023年6月13日		東京農業大学総合研究所 食品安全研究センター
池永 武*	2025年6月17日		大塚製薬（株）ニュートラシューティ カルズ事業部
岡 健太郎*	2025年6月17日		ミヤリサン製薬（株）研究開発本部
大草 敏史	2024年6月28日		順天堂大学大学院医学研究科 腸内フローラ研究講座
神谷 茂	2024年6月28日		杏林大学名誉教授
菊地 裕人	2024年6月28日		日本甜菜製糖（株）総合研究所
佐藤 直樹	2023年6月13日		東亜薬品工業（株）基盤技術研究室
田中 高	2021年6月15日		山崎製パン（株）中央研究所
田中 幸雅	2021年6月15日		江崎グリコ（株）研究業務室
辻 典子	2023年6月13日		十文字学園女子大学 人間生活学部
富本 千晶*	2025年6月17日		Noster（株）R&D本部研究部
内藤 裕二	2023年6月13日		京都府立医科大学大学院医学研究科
長友 暁史*	2025年6月17日		森下仁丹（株）研究開発部
中谷 清吾*	2025年6月17日		わかもと製薬（株）相模研究所
中山 二郎	2023年6月13日		九州大学大学院農学研究院
原田 岳*	2025年6月17日		タカナシ乳業（株）商品研究所

*2025年6月就任

〔3〕局ならびに各種委員会メンバー

(1) 総務局

(五十音順)

	氏名	他の担当職務	所属
局長	長谷 耕二	副理事長, 学術委員, 企画総務国際委員, 研究奨励賞選考委員長	慶應義塾大学薬学部生化学講座
主幹	川口 靖	企画総務国際委員, 倫理委員	森永乳業(株) 研究本部
〃	河合 光久	学術委員, 情報・広報委員, 企画総務国際委員	(株) ヤクルト本社中央研究所
〃	指原 紀宏	編集委員, 企画総務国際委員	明治ホールディングス(株) ウェルネスサイエンスラボ

(2) 編集委員会

	氏名	他の担当職務	所属
委員長	平山 和宏	常務理事, 学術委員, 企画総務国際委員, 研究奨励賞選考委員長	東京大学大学院農学生命科学研究科
アドバイザー	綾部 時芳	監事	北海道大学 産学・地域協働推進機構
委員	新井 利信	学術委員	雪印メグミルク(株) ミルクサイエンス研究所
〃	大崎 敬子	理事	杏林大学医学部予防医学教室
〃	岡田 信彦	常務理事, 学術委員長, 倫理委員, 研究奨励賞選考委員長	学校法人北里研究所
〃	梶川 揚申		東京農業大学応用生物科学部応用微生物学研究室
〃	指原 紀宏	総務主幹, 企画総務国際委員	明治ホールディングス(株) ウェルネスサイエンスラボ
〃	新藏 礼子	常務理事, 情報広報委員長, 研究奨励賞選考委員	東京大学定量生命科学研究所 免疫・感染制御研究分野
〃	高橋 恭子	常務理事, 研究奨励賞選考委員	日本大学生物資源科学部
〃	中島 淳	理事, 情報広報委員, 学術委員	国際医療福祉大学 消化器内科
〃	堀 徹治		(株) ヤクルト本社 中央研究所
〃	森田 寛人		アサヒクオリティアンドイノベーションズ(株) コアテクノロジー研究所
〃	岩淵 紀介		森永乳業(株) 研究本部 バイオティクス研究所

(3) 学術委員会

	氏名	他の担当職務	所属
委員長	岡田 信彦	常務理事，編集委員，倫理委員，研究奨励賞選考委員長	学校法人北里研究所
委員	新井 利信	編集委員	雪印メグミルク（株）ミルクサイエンス研究所
〃	大谷 直子	理事	大阪公立大学大学院医学研究科
〃	菱田 幸宏		森永乳業（株）研究本部 バイオティクス研究所
〃	河合 光久	総務主幹，情報・広報委員，企画総務国際委員	（株）ヤクルト本社中央研究所
〃	木村 郁夫	理事，情報・広報委員	京都大学大学院生命科学研究科 生体システム学分野
〃	利光 孝之		（株）明治 研究本部
〃	中村 公則	理事	北海道大学 大学院先端生命科学研究院
〃	長谷 耕二	副理事長，倫理委員長，企画総務国際委員，研究奨励賞選考委員	慶應義塾大学薬学部
〃	八村 敏志	企画総務国際委員	東京大学大学院農学生命科学研究科
〃	平山 和宏	常務理事，編集委員長，企画総務国際委員，研究奨励賞選考委員	東京大学大学院農学生命科学研究科
〃	細野 朗	理事，企画総務国際委員	日本大学生物資源科学部
〃	辻 浩和		（株）ヤクルト本社中央研究所
〃	中島 淳	理事，編集委員，情報・広報委員	横浜国立大学医学研究科

(4) 企画総務国際委員会

	氏名	他の担当職務	所属
委員長	大野 博司	理事長，編集委員，学術委員，倫理委員	理化学研究所 生命医科学研究センター
委員	河合 光久	総務主幹，情報・広報委員，学術委員	（株）ヤクルト本社中央研究所
〃	川口 靖	総務主幹，倫理委員	森永乳業（株）研究本部
〃	指原 紀宏	総務主幹，編集委員	明治ホールディングス（株）ウェルネスサイエンスラボ
〃	長谷 耕二	副理事長，学術委員，倫理委員長，研究奨励賞選考委員	慶應義塾大学薬学部
〃	平山 和宏	常務理事，編集委員長，学術委員，研究奨励賞選考委員	東京大学大学院農学生命科学研究科
〃	細野 朗	理事，学術委員	日本大学生物資源科学部

(5) 情報・広報委員会

	氏名	他の担当職務	所属
委員長	新藏 礼子	常務理事, 編集委員, 研究奨励賞選考委員	東京大学定量生命科学研究所 免疫・感染制御研究分野
委員	新井 聡		森永乳業(株) 研究本部 バイオティクス研究所
〃	河合 光久	総務主幹, 企画総務国際委員, 学術委員	(株)ヤクルト本社中央研究所
〃	木元 広実	理事	国立研究開発法人農業・食品産業技術総合研究機構
〃	菅原 智詞		アサヒクオリティードイノベーションズ(株) コアテクノロジー研究所
〃	中川 久子		雪印メグミルク(株) ミルクサイエンス研究所
〃	中島 淳	理事, 編集委員, 学術委員	国際医療福祉大学 消化器内科
〃	中村 吉孝		仙台青葉学院短期大学 栄養学科
〃	宮本 潤基		東京農工大学農学研究院
〃	矢矧 加奈		(株)ヤクルト本社 中央研究所

(6) 腸内細菌学会 研究奨励賞選考委員会

	氏名	他の担当職務	所属
委員長	岡田 信彦	常務理事, 編集委員, 学術委員長, 倫理委員	学校法人北里研究所
委員	小田巻 俊孝	理事	森永乳業(株)研究本部 バイオティクス研究所
〃	木村 勝紀	理事	明治ホールディングス(株) ウェルネスサイエンスラボ
〃	新藏 礼子	常務理事, 編集委員, 情報・広報委員長	東京大学定量生命科学研究所 免疫・感染制御研究分野
〃	高橋 恭子	常務理事, 編集委員	日本大学生物資源科学部応用生物学科 分子免疫生物学研究室
〃	長谷 耕二	副理事長, 学術委員, 企画総務国際委員, 倫理委員	慶應義塾大学薬学部
〃	平山 和宏	常務理事, 編集委員長, 学術委員, 企画総務国際委員	東京大学大学院農学生命科学研究科

(7) 倫理委員会

	氏名	他の担当職務	所属
委員長	長谷 耕二	副理事長, 学術委員, 企画総務国際委員, 研究奨励賞選考委員長	慶應義塾大学薬学部
委員	大野 博司	理事長, 編集委員, 学術委員, 企画総務国際委員長	理化学研究所 生命医科学研究センター
〃	岡田 信彦	理事, 編集委員, 学術委員長	学校法人北里研究所
〃	川口 靖	総務主幹, 企画総務国際委員	森永乳業(株) 研究本部
〃	柴田 慎也		(株)ヤクルト本社 中央研究所

[4] 会議に関する事項

(1) 理事会

回数	日 時	場 所	議題および審議経過
第1回	2025年6月2日		2024年度事業報告、財務諸表および、2025年度第1回定時評議員会の開催、運営規則の変更、理事や評議員の後任候補者の選任について審議の上これを承認した。
第2回	2025年6月17日	ハイブリッド会議 (TKP ガーデンシティ PREMIUM 東京駅丸の内中央+オンライン)	2025年度1回目の事業経過報告が行われた。各委員会委員の選任について審議の上これを承認した。
第3回	2026年3月18日	ハイブリッド会議 (TKP ガーデンシティ PREMIUM 東京駅丸の内中央+オンライン)	2025年度事業経過報告、収支会計経過報告、2026年度事業計画および予算案、その他諸規定の改定について審議しこれを承認した。

※第1回は、理事全員が同意し、監事も全員異議が無かったため、開催が省略された。

(2) 評議員会

回数	日 時	場 所	議題および審議経過
第1回	2025年6月17日	ハイブリッド会議 (TKP ガーデンシティ PREMIUM 東京駅丸の内中央+オンライン)	2024年度事業報告とともに収支決算について、また理事・評議員の改選、ISAPP meeting in Tokyo 2026 協賛などについて審議の上承認された。

(3) 常務理事会

回数	日 時	場 所	議題および審議経過
第1回	2025年5月28日	オンライン会議	各委員会の報告、および2024年度事業報告・収支決算、理事・評議員・各委員会委員の交代、運営規則の変更等について検討した。
第2回	2025年6月17日	ハイブリッド会議 (TKP ガーデンシティ PREMIUM 東京駅丸の内中央+オンライン)	2025年度第1回定時評議員会の準備を行った。
第3回	2025年9月25日	オンライン会議	各委員会の報告、学会誌の印刷費削減の検討、学会管理システム、海外招待特別講演候補者謝金（交通費等規則）等について検討した。
第4回	2025年11月17日	オンライン会議	各委員会の報告、研究奨励賞受賞者候補の報告、会計中間報告が行われた。また、2026年度事業計画、著作権管理、団体からの講演依頼等について検討した。
第5回	2026年2月27日	オンライン会議	各委員会の報告および、会計中間報告・見込み収支報告が行われた。また、2026年度事業計画および予算案、謝金支払い規則の改定等について検討した。
第6回	2026年3月18日	ハイブリッド会議 (TKP ガーデンシティ PREMIUM 東京駅丸の内中央+オンライン)	2025年度第3回定時理事会の準備を行った。

(4) 編集委員会

回数	日 時	場 所	議題および審議経過
第158回	2025年6月9日	オンライン会議	『腸内細菌学雑誌』39巻2号、3号の編集・発行について。 2025年特集進行状況、研究室紹介、2026次期特集テーマ等について。
第159回	2025年9月8日	オンライン会議	『腸内細菌学雑誌』39巻3号、4号の編集・発行について。 2025・2026特集進行状況について。2027次期特集テーマの検討。
第160回	2025年12月1日	オンライン会議	『腸内細菌学雑誌』39巻4号、40巻1号の編集・発行について。 2024・2025特集進行状況、2027次期特集の検討、冊子サイズ変更について。
第161回	2026年3月2日	オンライン会議	『腸内細菌学雑誌』40巻1号、2号の編集・発行について 現特集2026年進行状況、研究室紹介、2027次期特集の確認、2028新特集についての検討開始。

(5) 学術委員会

回数	日 時	場 所	議題および審議経過
第157回	2025年7月23日	ハイブリッド会議 (アイベック会議室＋オンライン)	第29回腸内細菌学会学術集会（現地開催）報告、第30回腸内細菌学会学術集会の内容等について。
第158回	2025年10月20日	ハイブリッド会議 (アイベック会議室＋オンライン)	第30回腸内細菌学会学術集会の構成および予算、簡易プログラムの検討、座長・司会の選定。31回大会長検討など。
第159回	2026年2月17日	ハイブリッド会議 (アイベック会議室＋オンライン)	第30回腸内細菌学会学術集会一般演題の選定、およびタイムスケジュールの決定、協賛金・企業展示等の状況確認など。

(6) 情報・広報委員会

回数	日 時	場 所	議題および審議経過
第58回	2025年8月27日	オンライン会議	アクセス状況の確認、用語集やよくある質問のページの検討・改訂、HP用語集ページの改修、古くなったページの更新、HPのリニューアルの是非などを検討した。
第59回	2025年11月12日	オンライン会議	当学会ウェブサイト掲載の「用語集」に対する意見とその対応について検討した。

(7) 企画総務国際委員会

回数	日 時	場 所	議題および審議経過
53回	2025年9月3日	オンライン会議	動物実験をめぐる諸問題と学会管理システムについて検討した。

(8) 研究奨励賞選考委員会

回数	日 時	場 所	議題および審議経過
第1回	2025年11月6日	オンライン会議	2025年度腸内細菌学会研究奨励賞候補者の選考および授賞規定の確認。

(9) 倫理委員会

回数	日 時	場 所	議題および審議経過
第1回	2026年3月10日	オンライン会議	前年の会議を踏まえて、現行ルールの確認(倫理規程などの改定の必要性の是非)を行った。

[5] 職員に関する事項

区 分	氏 名	期 間
総務局員	川口 靖	2023年6月より

[6] 契約に関する事項

契約年月日	相 手 先	契約の摘要	
2004年9月1日～	株式会社アイペック	庶務・会員業務 学術集会の開催運営	
2013年4月1日～	税理士法人税制経営研究所	会計業務	

[7] 寄付に関する事項

総 件 数	1件
総 金 額	¥0

[8] 各種会員の異動状況（登録数）

	令和6年度末	令和7年度末	増減
特別会員	20社	19社	-1
団体会員	23社	22社	-1
個人会員	320	313	-7
学生会員	17	24	7

* 特別会員は、2012年度までの賛助会員に該当する。

* 令和6年度(2024年度)から学生会員を別に記載。

*** 特別会員企業（19社）**

※五十音順

アサヒクオリティードイノベーションズ（株）	バイオフェルミン製薬（株）
味の素（株）	ミヤリサン製薬（株）
江崎グリコ（株）	明治ホールディングス（株）
大塚製薬（株）	森下仁丹（株）
タカナシ乳業（株）	森永乳業（株）
ダニスコジャパン（株）	（株）ヤクルト本社
東亜薬品工業（株）	山崎製パン（株）
日清ファルマ（株）	雪印メグミルク（株）
日東薬品工業（株）	わかもと製薬（株）
日本甜菜製糖（株）	

（2026年3月31日現在）

*** 団体会員企業（22社）**

※五十音順

（株）アイペック	全農家畜衛生研究所
栄研化学（株）広報部	大洋香料（株）研究所
塩水港精糖（株）	（株）テクノスルガ・ラボ
（株）科学飼料研究所	（有）中垣技術士事務所
カゴメ（株）研究開発本部	中沢乳業（株）研究開発部
協同乳業（株）研究所	日清食品ホールディングス（株）
（株）光英科学研究所	日清ヨーク（株）
コンビ（株）	（株）バイオジェノミクス
サッポシステムジャパン（株）	南日本酪農協同（株）
サントリーウエルネス（株）	（株）ユニアル
（株）生物技研	よつ葉乳業（株）

（2026年3月31日現在）

附 属 明 細 書

事業報告の内容を補足する重要な事項は特にございません。